



報道機関 各位

【埼玉県・さいたま市同時発表】

記者発表資料

平成26年8月8日（金）

問い合わせ先：都市経営戦略部

担当：浜崎・小池・真野

電話：829-1064

内線：2138

第14回埼玉県・さいたま市企画調整協議会を開催しました。

埼玉県・さいたま市企画調整協議会の第14回会議を下記のとおり開催しましたので、その結果の概要をお知らせします。

記

- 1 **日時** 平成26年8月8日（金） 午前10時～午前11時
- 2 **場所** さいたま市役所 議会棟2階 第5委員会室
- 3 **出席者**

埼玉県		さいたま市	
中野 晃	企画財政部長	大熊克則	都市戦略本部長
櫻井郁夫	企画財政部副部長	松原剛史	都市戦略本部総合政策監
中原健一	企画財政部地域政策局長	篠宮正巳	財政局財政部長

4 会議の結果

次の事項について関係各課が取組の現状等を説明した後、連携の方向性について協議を行いました。

分野	協議事項		関係各課	
			埼玉県	さいたま市
交通・観光	北陸新幹線開業や上野東京ライン開通等に向けた連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通利便性の向上 ・ 観光誘客の促進 	交通政策課 鉄道担当 TEL048-830-2227 観光課 観光・物産振興担当 TEL048-830-3957	交通政策課 公共交通係 TEL048-829-1054 観光政策課 観光企画係 TEL048-829-1365

※協議内容についてのお問合せは、各関係課にお願いいたします。

今回協議の主な内容

北陸新幹線開業や上野東京ライン開通等に向けた連携（交通利便性の向上）

（現状）

- 平成26年度末に、北陸新幹線が金沢まで開業するほか、宇都宮線・高崎線・常磐線の各方面から東海道線・東京・新橋・品川方面への直通運転を可能とする「上野東京ライン」が開通する予定である。
- 県では、JR東日本に対して、例年年明けに、さいたま市を含む市町村からの要望を反映した埼玉県鉄道整備要望を実施しており、「新幹線全列車の大宮駅停車」「宇都宮線・高崎線の東京駅への延伸の早期実現（上野東京ラインの早期開業）」「できる限り全列車の東京駅乗り入れ等」を要望している。
- 市でも、JR東日本に対して、例年年末に、市が事務局を務めるJR宇都宮線整備促進連絡協議会より「上野東京ラインの早期延伸及び東海道線との相互直通運転」「上野東京ライン開通後の東京駅乗り入れ本数の確保」を要望している。
- 上野東京ラインの上野～東京間は宇都宮線・高崎線・常磐線が共用するため、全ての列車の東京駅乗り入れは困難な状況にある。このため、宇都宮線・高崎線からの乗り入れ本数の確保について働きかけを行う必要がある。
- 北陸新幹線の金沢開業に続き、北海道新幹線の開業も予定されており、大宮駅の拠点性が高まるため、駅の機能高度化を進める必要がある。
- なお、市では、5月にJR東日本との共催で開催した「鉄道のまち大宮 鉄道ふれあいフェア」に引き続き、平成27年3月16日に開業130周年を迎える大宮駅について、JR東日本との共催で記念イベントの開催を予定している。

（連携の方向性）

以下の方針の実現に向けて、県市担当課が具体的方策について今後協議を進める。

- 鉄道事業者に対する要望活動の実施
JR宇都宮線整備促進連絡協議会（顧問：埼玉県、会長市：さいたま市、副会長市：蓮田市、監事市：白岡市・久喜市、事務局：さいたま市）の要望活動を例年より前倒しして実施する。
 - （1）要望時期 平成26年8月29日
 - （2）要望内容 ①東北縦貫線の早期開通及び東海道線との相互直通運転の実施
②東北縦貫線開通後の東京駅乗り入れ本数の確保 ほか
- 大宮駅の機能高度化に向けた検討
さいたま市による大宮駅の機能高度化の検討のため、県及び関係鉄道事業者を加えた検討会を開催する。
 - （1）検討会 平成26年8月下旬～9月上旬 第1回検討会開催
以後、年度内に合計4回開催予定
 - （2）検討内容 ①大宮駅及び周辺地域将来像の検討
②将来像を実現するための課題整理
③大宮駅の機能高度化に向けた検討
- 大宮駅開業130周年記念イベント
市とJRの共催で実施予定のイベントについて、県市の協力体制の構築を図る。

北陸新幹線開業や上野東京ライン開通等に向けた連携（観光誘客の促進）

（現状）

- 平成26年度末に予定されている北陸新幹線の開業、上野東京ラインの開通は、交通の利便性の向上とともに、県外から観光客を呼び込む絶好の機会である。
- 県では、県外からの誘客に向けて、北陸方面及び神奈川県において観光・物産のPRを行っている。
 - ・ そごう横浜店 さいたま菓子フェア (7月8日～14日)
 - ・ 東名海老名サービスエリア 観光物産キャンペーン (7月19日)
 - ・ 東京ビックサイト EXPOジャパン (9月25日～28日)
 - ・ 富山市テクノホール KNB秋の大収穫祭 (10月5日)
 - ・ 都道府県会館 トラベルマート (2月17日)
- 市では、市外からの誘客に向けて、多くの観客を集めるスポーツ団体、近隣市、鉄道事業者と連携し、首都圏や東日本へと伸びる新幹線沿線の都市からの誘客を目的としてプロモーションを行っている。
 - ・ 新潟デンカスタジアム Jリーグ 新潟対神戸 観光PRキャンペーン (4月29日)
 - ・ さいたま新都心けやき広場 VIVA LA ROCK 音楽フェス観光PRキャンペーン (4月26日～5月6日)
 - ・ NACK5スタジアム大宮 Jリーグ 大宮対新潟 観光PRキャンペーン (5月3日)
 - ・ 大宮駅開業130周年記念イベント (予定)
 - ・ 鉄道事業者、近隣自治体、さいたま市合同PRキャンペーン (予定)
- 北陸新幹線の開業、上野東京ラインの開通を機に、県・市・鉄道事業者等の連携による観光プロモーションの共同展開を検討する必要がある。

（連携の方向性）

以下の方針の実現に向けて、県市担当課が具体的方策について今後協議を進める。

- 観光キャンペーンの共同実施
 - ・ KNB秋の大収穫祭
北陸地方で行われる観光・物産キャンペーンへの共同出展を検討する。
日程 平成26年10月5日（日）、会場 富山市テクノホール、主催 北日本放送
 - ・ 大宮駅開業130周年記念イベント
市とJRの共催で実施予定のイベントについて、県市の協力体制の構築を図る。
 - ・ その他のイベントにおいても県市の連携を検討する。
- その他共同事業の実施
モニターツアーの開催やパンフレットの制作などを検討する。